

| | | | |
|----------------------------|--|---------|--|
| 1. 科目名 (単位数) | 社会保障論 (4 単位) | 3. 科目番号 | SSMP2105 |
| 2. 授業担当教員 | 林 雅彦 | | SPMP2105 |
| 4. 授業形態 | 講義、学生発表、グループディスカッション、演習 | 5. 開講学期 | 春期・秋期 |
| 6. 履修条件・ 他科目との関係 | | | |
| 7. 講義概要 | <p>本科目では、社会保障を構成している年金、医療、介護、雇用、労災保険を中心に、各制度の沿革にまでさかのぼり、理論的に解説する。そのことにより社会福祉の現場で働く場合に必要となる社会保障に関する専門的かつ正確な知識を体得する。</p> <p>社会保障の理念や範囲、期待する社会保障の機能などは国によって異なっており、その相違が主に市場経済の構造や社会的慣行にあるとすれば、今後、わが国が豊かな社会保障を構築するためにどのような条件整備を進めていくべきかを探っていく必要がある。</p> <p>シラバスに即して進行するので、学生は事前事後の家庭学習と組み合わせて、毎週確実に単元の内容を習得していくことになる。主体的自発的学習促進の観点から、授業時にはグループ討議や発表を組み入れる。</p> | | |
| 8. 学習目標 | <ol style="list-style-type: none"> 1 社会保障制度の体系、機能について理解し、説明できるようになる。 2 社会保障給付に関する費用の使途と財源について理解し、説明できるようになる。 3 少子高齢化の状況と労働力問題について理解し、説明できるようになる。 4 社会保障制度の沿革と今後の方向性について理解し、説明できるようになる。 5 5種類の社会保険（年金・医療・介護・雇用・労災）について理解し、説明できるようになる。 | | |
| 9. アサイメント (宿題) 及びレポート課題 | <ol style="list-style-type: none"> 1. 各回の教科書の内容について、授業までに予習していることを前提に授業を進める（授業は必ずしも教科書の順ではないので注意すること）。特に用語については事前に必ず調べておくこと。 2. 授業中に、問題の演習及び確認テストを行うとともに、最後に期末試験を行う予定である。 | | |
| 10. 教科書・参考書・ 教材 | <p>【教科書】 日本ソーシャルワーク教育学校連盟編集『最新 社会福祉士養成講座精神保健福祉士養成講座 7 社会保障第2版』中央法規出版、2025.</p> <p>【参考書】 『新・社会福祉要説』『保育児童福祉要説』『教職科目要説（初等教育編・中等教育編）』。</p> | | |
| 11. 成績評価の規準と 評定の方法 | <p>○成績評価の規準 8の学習目標の達成度を基準に成績評価を行う。</p> <p>○評定の方法 1.論述力の確認。期末試験、課題レポート、予復習提出分などで評価。50% 2.発表力。課題レポート内容の発表、授業中の発言の積極性などで評価。50% 上記1および2を総合判断して行う。</p> | | |
| 12. 受講生への メッセージ | <ol style="list-style-type: none"> 1 授業内容は一般的にレベルが高いので、常に緊張感と集中力をもって受講すること。 2 思考力、創造力、問題解決能力を高めるためにも、積極的な態度で授業に臨むこと。 3 私語は厳禁である。授業に関係ないスマートフォン等の使用もしないこと。また、イヤホンの使用も禁止。発見した場合には大幅減点を行う。 4 授業が始まってからは、勝手に退室しないこと。退室には必ず許可をとること。 | | |
| 13. オフィスアワー | 基本的に質問はメールにて受け付ける。 | | |
| 14. 授業展開及び授業内容 | | | |
| 講義日程 | 授業内容 | 学習課題 | |
| 第1回 第2回 | オリエンテーション／現代社会と社会保障／社会保障の概念や対象およびその理念 | 事前学習 | テキストの該当部分（第1章及び第2章第1節～第4節）を学習しておくこと。 |
| | | 事後学習 | 社会保障をめぐる現代社会の環境及び社会保障の意義について、説明できるようにしておくこと。 |
| 第3回 第4回 | 社会保障制度の展開 | 事前学習 | テキストの該当部分（第2章第5節）を学習しておくこと |
| | | 事後学習 | 社会保障の歴史と展開につて、説明できるようにしておくこと。 |
| 第5回 第6回 | 社会保障の財政／社会保障の給付費、内訳と動向／国民負担率／社会保障と経済 | 事前学習 | テキストの該当部分（第3章）を学習しておくこと |
| | | 事後学習 | 社会保障の財源と給付の仕組みについて、説明できるようにしておくこと。 |
| 第7回 第8回 | 年金制度① 年金制度の概要と沿革／年金の加入と負担 | 事前学習 | テキストの該当部分（第5章第3節1～2）を学習しておくこと |
| | | 事後学習 | 日本の年金制度の概要を説明できるようにしておくこと。 |
| 第9回 第10回 | 年金制度② 年金の給付／年金財政 | 事前学習 | テキストの該当部分（第5章第3節3～4）を読んでおくこと。 |
| | | 事後学習 | 年金保険制度の給付の種類と概要について、説明できるようにしておくこと。 |

| | | | |
|------------------|---|------|---|
| 第 11 回 第 12 回 | 年金制度③ 企業年金と個人年金／最近の改正と課題 | 事前学習 | テキストの該当部分（第 5 章第 3 節 5～6）を学習しておくこと。 |
| | | 事後学習 | 企業年金と個人年金、および年金制度の歴史的展開について説明できるようにしておくこと |
| 第 13 回 第 14 回 | 医療保険制度① 公的医療保険の体制／公的医療保険の類型／医療給付の種類と内容 | 事前学習 | テキストの該当部分（第 5 章第 1 節 1～3）を学習しておくこと。 |
| | | 事後学習 | 公的医療保険制度の概要、仕組みについて、説明できるようにしておくこと。 |
| 第 15 回 第 16 回 | 医療保険制度② 医療保険の各制度の財源と保険財政／日本の医療保険制度の特徴 | 事前学習 | テキストの該当部分（第 5 章第 1 節 4～6）を学習しておくこと。 |
| | | 事後学習 | 医療保険制度の財政の概要について、説明できるようにしておくこと。 |
| 第 17 回 第 18 回 | 介護保険制度 介護保険制度の沿革／介護保険制度の概要 | 事前学習 | テキストの街頭部分（第 5 章第 2 節）を学習しておくこと。 |
| | | 事後学習 | 介護保険制度の仕組みについて、説明できるようにしておくこと。 |
| 第 19 回 第 20 回 | 労働者災害補償保険制度 労働保険制度の概要／労働者災害補償保険制度 | 事前学習 | テキストの該当部分（第 5 章第 4 節 1～2）を学習しておくこと。 |
| | | 事後学習 | 労働者災害補償保険制度の仕組みについて、説明できるようにしておくこと。 |
| 第 21 回 第 22 回 | 雇用保険制度 雇用保険制度の概要／雇用保険制度の抛出と給付／雇用保険制度の近年の改正 | 事前学習 | テキストの該当部分（第 5 章第 4 節 3）を学習しておくこと。 |
| | | 事後学習 | 雇用保険制度の仕組みについて、説明できるようにしておくこと。 |
| 第 23 回 第 24 回 | 社会保険・社会扶助・民間保険の関係 | 事前学習 | テキストの該当部分（第 4 章）を学習しておくこと。 |
| | | 事後学習 | 保険と扶助の考え方の違い、民間の保険と公的保険の違いについて、説明できるようにしておくこと。 |
| 第 25 回 第 26 回 | 生活保護制度と社会手当制度 | 事前学習 | テキストの該当部分（第 5 章第 5～6 節）を学習しておくこと。 |
| | | 事後学習 | 生活保護制度の概要及び社会手当制度にどのようなものがあるか、説明できるようにしておくこと。 |
| 第 27 回 第 28 回 | 諸外国の社会保障 (スウェーデン、ドイツ、フランス、イギリス、アメリカ) | 事前学習 | テキストの該当部分（第 6 章第 1 節）を学習しておくこと。 |
| | | 事後学習 | 各国の社会保障制度の特徴及び他国と比較した日本の社会保障制度の特徴について、説明できるようにしておくこと。 |
| 第 29 回 第 30 回 | 社会保障の国際比較と社会保障の国際化 社会保障のまとめ（総合演習） | 事前学習 | テキストの該当部分（第 6 章第 2～3 節）を学習しておくこと。 |
| | | 事後学習 | 期末試験に向けて日本における社会保険の仕組みについて、十分に理解を深めておくこと。 |
| 期末試験 | | | |